

令和 9 年度
沖縄県立沖縄工業高等学校
入学者選抜募集要項



所在地：〒902-0062 沖縄県那覇市松川 3 丁目 20 番 1 号
電話：098-832-3831
FAX：098-855-5029

目次

〔Ⅰ〕 募集概要	(1) 募集定員及び通学区域	1
	(2) 入学考査料	1
	(3) 出願書類様式	1
	(4) 出願先	1
〔Ⅱ〕 特色選抜	(1) 出願資格	2
	(2) 募集人員及び出願要件	2
	(3) 出願期間及び書類受付	2
	(4) 出願手続及び出願書類	2
	(5) 実績証明書類について	3
	(6) 特色選抜日時	3
	(7) 選抜の方法	3
	(8) 合格発表	3
	(9) 不合格者の取扱い	3
	(10) 入学手続について	3
〔Ⅲ〕 一般選抜	(1) 出願資格	4
	(2) 出願期間及び書類受付	4
	(3) 出願手続及び出願書類	4
	(4) 志願変更及び手続	5
	(5) 学力検査及び面接の日程	5
	(6) 検査の場所	6
	(7) 選抜の方法	6
	(8) 合格発表	6
	(9) 入学手続について	6
〔Ⅳ〕 第2次募集	(1) 出願資格	7
	(2) 出願期間及び受付場所	7
	(3) 出願手続き及び出願書類	7
	(4) 志願変更及び手続き	7
	(5) 選抜の方法	8
	(6) 面接日時	8
	(7) 合格発表	8
	(8) 入学手続について	8
〔Ⅴ〕 追検査	(1) 検査の場所	9
	(2) 申し出等の日程及び手続	9
	(3) 追検査の期日及び時間割等	9
〔Ⅵ〕 その他	(1) 情報開示について	10
	(2) 帰国子女等の入学者選抜に係る取扱い	10
	(3) 不登校生徒等の入学者選抜に係る取扱い	10
	(4) 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い	10
	(5) 所持品の取扱い	10
	(6) 身なりについて	10
	(7) 学寮について	11
	(8) 合格者オリエンテーションについて	11
	(9) その他の提出書類	11
	(10) 個人情報の取扱い	11
	(11) お問い合わせ先	11
令和9年度沖縄県立沖縄工業高等学校入学者選抜日程		12
特色選抜〔入学者選抜における求める生徒像・選抜方法〕		13
令和9年度特色選抜エントリーシート（沖工特色第1号様式）		19

令和 9 年度入学者選抜募集要項

沖縄県立沖縄工業高等学校

令和 9 年度沖縄県立沖縄工業高等学校入学者の募集は、「令和 9 年度県立高等学校入学者選抜実施要項（沖縄県教育委員会）」に基づいて、以下のとおり行う。

〔 I 〕 募集概要

(1) 募集定員及び通学区域

課程	学 科 名	募集定員	通 学 区 域
全 日 制	電子機械科	8 0 名	県 全 域
	情報電子科	8 0 名	
	建 築 科	4 0 名	
	土 木 科	4 0 名	
	工業化学科	4 0 名	
	生活情報科	4 0 名	
	合 計	3 2 0 名	

(2) 入学考査料

選抜方法	入学考査料
特色選抜	2,200 円
一般選抜	2,200 円
第 2 次募集	1,100 円

※特色選抜校へ減免申請書を提出

※一般選抜校へ入学考査料を納付

(3) 出願書類様式

沖縄県教育委員会のホームページを参照すること。

(4) 出願先

〒902-0062

沖縄県那覇市松川 3 丁目 20 番 1 号

沖縄県立沖縄工業高等学校長 知念 俊一郎 宛

電 話 0 9 8 - 8 3 2 - 3 8 3 1

F A X 0 9 8 - 8 5 5 - 5 0 2 9

[Ⅱ] 特色選抜

(1) 出願資格

次の各号に該当する者とする。

- ア 令和9年3月に県内の中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者。
- イ 本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件を満たす者。

(2) 募集人員及び出願要件

全学科において、特色選抜を実施する。募集人員及び出願要件は、以下の通りとする。

募集学科	募集人員	出願要件
電子機械科	24名	3年間の評定平均が3.0以上及び無届欠席が5日以下の者
情報電子科	24名	3年間の評定平均が3.0以上及び無届欠席が5日以下の者
建築科	12名	3年間の評定平均が3.0以上及び無届欠席が5日以下の者
土木科	12名	3年間の評定平均が3.0以上及び無届欠席が5日以下の者
工業化学科	16名	3年間の評定平均が3.0以上及び無届欠席が5日以下の者
生活情報科	12名	3年間の評定平均が3.0以上及び無届欠席が5日以下の者

※出願要件を満たさない者は、受検資格がありません。

(3) 出願期間及び書類受付

Web 出願期間：令和9年1月18日（月）から1月28日（木）正午まで

※志願者は沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システム（以下、「において、Web 出願システム」という。）において、1月28（木）正午までに志願に必要な情報（以下、「志願情報」という。）を登録する。

出 願 期 間：令和9年2月1日（月）から2月2日（火）午後2時まで

※郵送の場合もこの期間までに必着とする。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。本校窓口提出の際は、事前に提出日時等を連絡調整すること。受領書及び受検心得等は書類郵送で返却する。

(4) 出願手続及び出願書類

- ア 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。また、志願者は、Web 出願システムにおいて、志願情報を登録する。なお、志願情報の「資格及び大会実績証明書等」に活動の実績を証明する資料（賞状、認定書等）の写しを添付ファイルとして登録すること。ただし、特色選抜のみの出願は認めない。

(ア) 特色選抜入学志願書（特色第1号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。）

(イ) 写真票（特色第3号様式）

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

(ウ) 確認書（第5号様式）

ただし、次のa及びbの者のみとする。

- a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者
 - b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者
- 通学区域に関する規則 別表第2（第2条関係）

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

(エ) 入学考査料等減免申請書(第10号様式)

イ 中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ア) 特色選抜入学志願書(特色第1号様式)(前記アの(ア)で提出のあった者に限る)

(イ) 特色選抜志願者名簿(特色第2号様式)(Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。)ただし、Web出願システムで志願情報を登録した者については、Web出願システムから出力される名簿を添えて志望学科別に提出するものとする。

(ウ) 写真票(特色第3号様式)

(エ) 調査書(第4号様式)

(オ) 確認書(第5号様式)(前記アの(ウ)で提出のあった者に限る。)

(カ) 入学考査料等減免申請書(第10号様式)(前記アの(エ)で提出のあった者に限る。)

(キ) 鑑文(中学校等の校長責任の元、提出すること。)

(5) 実績証明書類について

特別活動・文化活動・部活動・資格取得等の各活動において、実績を証明する書類をWeb出願システムで添付データとして登録すること。志願者氏名・正式な大会名または資格名・実績・日付・主催団体等がわかるよう資料に○をつけるなど工夫して添付すること。団体種目は登録メンバーを証明できるものも添付すること。添付データは文字がはっきりと読めるように注意すること。p19にある「令和9年度特色選抜エントリーシート(沖工第1号様式)」をダウンロードし記入して、実績を証明する書類とともに添付すること。

※申請する実績及び資格については、必ず調査書にも記載すること。

(6) 特色選抜日時

集合日時：令和9年2月10日(水)午後1時

集合場所：本校体育館

(7) 選抜の方法

本校校長は、選抜項目として定めた学力検査の成績、面接の結果、学校独自検査の成績等を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査点(各教科配点60点)のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点(各教科配点50点)を成績として取扱うものとする。

(8) 合格発表

ア 令和9年3月17日(水)午前9時に本校ホームページにおいて発表する。本校での掲示による発表は行わない。

イ 本校校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(9) 不合格者の取扱い

特色選抜で不合格となった者は、一般選抜志願先高校で入学者選抜を行う。

(10) 入学手続について

ア 令和9年3月17日(水)10:00~12:00本校で入学手続きの書類を配布する。

イ 合格者は、本校校長の定める期日までに所定の入学手続きを完了しなければならない。期日内に入学手続きを完了しない場合は、入学を認めないこともある。

※配布日程等は本校ホームページに掲載する。

[Ⅲ] 一般選抜

(1) 出願資格

- ア 中学校等を令和9年3月に卒業見込みの者
- イ 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 出願期間及び書類受付

Web 出願期間：令和9年1月18日（月）から1月28日（木）正午まで

※志願者は沖縄県立学校入学選抜 Web 出願システムにおいて、1月28日（木）正午までに志願情報を登録する。

出 願 期 間：令和9年2月1日（月）から2月2日（火）午後2時まで

※郵送の場合もこの期間までに必着とする。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。本校窓口提出の際は、事前に提出日時等を連絡調整すること。受領書及び受検心得等は書類郵送で返却する。

(3) 出願手続及び出願書類

ア 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。また、志願者は、Web 出願システムにおいて、志願情報を登録する。

(ア) 入学志願書（第1号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。）

(イ) 写真票（第3号様式）

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

(ウ) 確認書（第5号様式）

ただし、次のa及びbの者のみとする。

a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者

b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者

通学区域に関する規則 別表第2（第2条関係）

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、栗国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町
--

(エ) 健康診断書（第12号様式）（過年度卒業者のみ提出。令和9年1月以降に発行されたもの。）

イ 中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ア) 入学志願書（第1号様式）（前記アの(ア)で提出のあった者に限る。）

(イ) 入学志願者名簿（第2号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。）ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて志望学科別に提出するものとする。

(ウ) 写真票（第3号様式）

(エ) 調査書（第4号様式）

(オ) 確認書（第5号様式）（前記アの(ウ)で提出のあった者に限る。）

(カ) 健康診断書（第12号様式）（前記アの(エ)で提出のあった者に限る。）

(キ) 鑑文（中学校等の校長責任の元、提出すること。）

ウ 志願者が県外の中学校等出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

(ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許

可願（第 15 号様式）を令和 9 年 1 月 20 日（水）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。

- (イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票（出願の日前 3 か月以内に発行されたもの）を提出しなければならない。
- (ウ) 前期(ア)の許可願、入学志願書（第 1 号様式）、調査書（第 4 号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

(4) 志願変更及び手続

ア 志願変更

- (ア) 一般選抜志願者数が募集定員を超えた学科において、出身中学校等の校長から志願変更の申し出があった場合には、募集定員を下回らない範囲内で志願変更を認める。ただし、第二志望の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加を含めて志願変更ができる。
- (イ) 志願変更希望者が志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更者を決定する。抽選がある場合は、令和 9 年 2 月 9 日（火）正午までに、当該志願変更希望者の出身中学校等の校長へ、抽選のある旨、FAX 等で連絡する。

イ 志願変更申出日時

令和 9 年 2 月 5 日（金）……午前 9 時～午後 4 時
2 月 8 日（月）……午前 9 時～午後 2 時

ウ 入学志願書類取り下げ及び再出願日時

令和 9 年 2 月 15 日（月）……午前 9 時～午後 4 時
2 月 16 日（火）……午前 9 時～午後 2 時

エ 受付場所は、本校管理棟 2 F 大会議室とする。

オ 志願変更の手順

- (ア) 志願変更する者は、志願変更願（第 6 号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。
- (イ) 出身中学校等の校長は、上記の期限内に本校校長に願い出るものとする。
- (ウ) 本校において、志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料と入学考査料等減免申請書は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- (エ) 他校において志願変更が認められ、本校へ志願変更をする者は、他校から返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「Ⅲ 一般選抜」の「(3) 出願手続及び出願書類」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、第二志望のみの変更については、本校校長に志願変更願（第 6 号様式）で申し出るだけでよい。

(5) 学力検査及び面接の日程

時 限	第 1 時 限 (10:00～10:50)	第 2 時 限 (11:15～12:05)	昼	第 3 時 限 (13:15～14:05)
月 日				
第 1 日目 3 月 3 日（水）	国 語	理 科	食	英 語
第 2 日目 3 月 4 日（木）	社 会	数 学	(12:05 ～13:00)	面 接

- (ア) 会場下見は、3 月 2 日（火）午後 4 時から午後 5 時までとする。
※会場下見は受検生のみとし、写真撮影等はできません。
- (イ) 第 1 日目は、午前 9 時までに体育館に集合すること。
- (ウ) 第 2 日目は、午前 9 時 15 分までに各検査場控室へ入場すること。
- (エ) 特色選抜で本校を受検した生徒も一般選抜での面接を実施する。

(6) 検査の場所

- ア 原則として本校とする。
- イ 志願者の通学区域により、本校での検査が困難である志願者又は特別に指定する地域からの志願者は、別に定める委託検査場又は出張検査場で受検することができる。

(7) 選抜の方法

- ア 選抜は、出身中学校等の校長から提出された調査書、学力検査の成績及び面接等の結果に基づいて行う。調査書と学力検査等の比重は5対5とする。
- イ 学力検査実施教科の配点は60点とし、傾斜配点を行わない。
- ウ 本校独自の学力検査は実施しない。

(8) 合格発表

- ア 令和9年3月17日（水）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。本校での掲示による発表は行わない。
- イ 本校校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(9) 入学手続について

- ア 令和9年3月17日（水）10:00～12:00 本校で入学手続きの書類を配布する。
 - イ 合格者は、本校校長の定める期日までに所定の入学手続きを完了しなければならない。期日内に入学手続きを完了しない場合は、入学を認めないこともある。
- ※配布日程等は本校ホームページに掲載する。

[Ⅳ] 第 2 次募集

合格者が募集定員を満たない学科において、第 2 次募集を行う。

(1) 出願資格

出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

(2) 出願期間及び受付場所

出願期間：令和 9 年 3 月 18 日（木）午前 9 時から午後 4 時まで

3 月 19 日（金）午前 9 時から午後 2 時まで

※郵送による出願も、この出願期間までに必着とする。

受付場所：本校管理棟 2 F 大会議室

(3) 出願手続き及び出願書類

ア 本校への志願者は、当該年度に第 2 次募集を実施する 1 学科に出願することができる。この場合、本校の他の第 2 次募集を実施する学科に第二志望を出願することができる。ただし、当該年度の学力検査を受検した本校の同一学科（第二志望も含む）に出願することはできない。

イ 志願者は次の書類に入学考査料を添えて出身中学校等の校長に提出しなければならない。この場合、入学考査料は減額する。

(ア) 第 2 次募集入学志願書（第 8 号様式）

(イ) 確認書（第 5 号様式）

ただし、次の a 及び b の者のみとする。

a 通学区域に関する規則第 2 条第 1 項ただし書の規定により同規則別表第 2 に掲げる地域から出願する者

b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者

(ウ) 入学考査料等減免申請書（第 10 号様式）

ウ 出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ア) 第 2 次募集入学志願書（第 8 号様式）

(イ) 第 2 次募集志願者名簿（第 9 号様式）

(ウ) 調査書（第 4 号様式）（一般選抜で提出したものと内容は同じもの）

(エ) 確認書（第 5 号様式）（前記イの(イ)で提出のあった者に限る。）

(オ) 入学考査料等減免申請書（第 10 号様式）（前記イの(ウ)で提出のあった者に限る。）

(カ) 鑑文（中学校等の校長責任の元、提出すること。）

(4) 志願変更及び手続き

ア 志願変更

志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科又はコースを変更（以下「2 次志願変更」という。）することができる。

イ 2 次志願変更の日程

受付期間：令和 9 年 3 月 23 日（火）午前 9 時から午後 2 時まで

受付場所：本校管理棟 2 F 大会議室

ウ 2 次志願変更をする者は、第 2 次募集志願変更願（第 11 号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。

エ 出身中学校等の校長は、所定の期間内に本校校長に第 2 次募集志願変更願を提出し、入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料と入学考査料等減免申請書は返却しない。なお、郵送による 2 次募集志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 2 次志願変更をする者は、返却された第 2 次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「Ⅳ 第 2 次募集」の「(3) 出願手続き及び出願書類」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、本校の第二志望のみの変更については、本校

校長に第2次募集志願変更願（第11号様式）で申し出るだけでよい。

(5) 選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第4号様式）、面接等の結果を資料として行う。

(6) 面接日時

面接日時：令和9年3月25日（木）午前9時半

※午前9時15分までに本校普通教室棟2F（視聴覚教室）に集合すること。

(7) 合格発表

ア 令和9年3月29日（月）午前9時に本校ホームページにおいて公表する。本校での掲示による発表は行わない。

イ 本校校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(8) 入学手続について

ア 令和9年3月29日（月）10:00～12:00 本校で入学手続きの書類を配布する。

イ 合格者は、本校校長の定める期日までに所定の入学手続きを完了しなければならない。期日内に入学手続きを完了しない場合は、入学を認めないこともある。

※配布日程等は本校ホームページに掲載する。

[V] 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等（以下、「本検査」という。）の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

(1) 検査の場所 本校

(2) 申し出等の日程及び手続

ア 申し出期間は、令和9年3月3日（水）及び3月4日（木）の2日間とする。

イ 前記アの受付時間は、1日目は午前9時から午後4時、2日目は午前9時から正午までとする。

ウ 追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第1号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、本校へ提出すること。

(3) 追検査の期日及び時間割等

月日 時間	3月9日（火）
第1時限 (9:00～9:50)	国語
第2時限 (10:05～10:55)	理科
第3時限 (11:10～12:00)	英語
(12:00～12:45)	昼食
第4時限 (13:00～13:50)	社会
第5時限 (14:05～14:55)	数学
(15:10～)	面接

[VI] その他

(1) 情報開示について

合格発表に際し、受検者本人の学力検査得点について、志願先高等学校において（第2次募集の合格発表の日から起算して1ヶ月以内）個人情報の保護に関する法律 69 条第1 項による利用目的内の情報提供として提供（開示）が可能である。

※開示請求の際には、本人であるという身分証明書（学生証など）を持参すること。

(2) 帰国子女等の入学者選抜に係る取扱い

帰国子女等については、入学定員の枠、通学区域等について弾力的に取扱い、選抜の方法、学力検査等についても可能な限り配慮する。本校受検への配慮を必要とするものは、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。手続の詳細については、別に定める。

(3) 不登校生徒等の入学者選抜に係る取扱い

欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書（第13号様式）を中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。

(4) 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

障害等のある生徒の県立高等学校受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。手続の詳細については、別に定める。

(5) 所持品の取扱い

ア 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・定規（三角定規は可。ただし、分度器及び分度器機能付き定規は不可。）
- ・コンパス（分度器機能付きは不可。）

イ 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

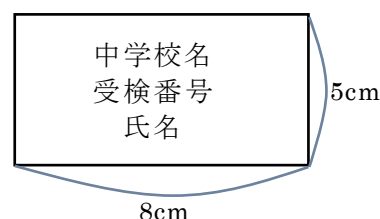
- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したの）

(6) 身なりについて

ア 受検生は、特色選抜・一般選抜・第2次募集において
右図のような名札を左胸に着用すること。

イ マスクの着用は個人の判断とする。

ウ 防寒対策等は個人の判断とする。



(7) 学寮について

令和9年2月2日の願書受付後に、各中学校へ入寮希望申込書を送付するので、希望者は様式を記入し、必要な手続きを行うこと。本校ホームページからも案内するので、入寮希望者は各自確認すること。

(8) 合格者オリエンテーションについて

特色選抜・一般選抜・第2次募集合格者のオリエンテーションおよび新入生教科書販売等の日程については、合格発表後にお知らせします。本校ホームページからも案内するので、各自確認すること。

(9) その他の提出書類

中学校等の校長は、進学した者について、学校教育法施行規則第24条第1項に規定する中学校生徒指導要録の抄本又は写し、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第8条第1項に規定する生徒健康診断票及び歯の検査票を募集年度の3月末日までに本校校長へ提出する。

(10) 個人情報の取扱い

出願書類等に記載された個人情報については、沖縄県教育委員会における個人情報の保護に関する規則及び沖縄県情報公開条例に基づき保有個人情報の適切な管理及び必要な措置を講ずる。

(11) お問い合わせ先

沖縄工業高等学校 入試担当 電話：098-832-3831 FAX：098-855-5029

入試担当 上原将貴 メール：uehartamas@open.ed.jp

※入試に関するご質問は、在籍する中学校職員を通してお問い合わせください。過年度卒業生については、卒業した中学校へお問い合わせください。

※お問い合わせはできる限りメールでお願いします。

令和 9 年度 沖縄県立沖縄工業高等学校 入学者選抜日程

1 月

1 月 1 8 日(月) 沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システム登録期間
～ 1 月 2 8 日(木)正午まで

2 月

2 月	1 日(月)	【特色選抜・一般選抜】願書受付	
	2 日(火)	同上	午後 2 時まで
	5 日(金)	【一般選抜】志願変更申し出	午前 9 時～午後 4 時
	8 日(月)	同上	午前 9 時～午後 2 時
	9 日(火)	志願変更取り下げ・再出願抽選日	午後 3 時～
	1 0 日(水)	【特色選抜】独自検査及び面接	13:00 体育館集合
	1 5 日(月)	【一般選抜】志願変更取り下げ・再出願	午前 9 時～午後 4 時
	1 6 日(火)	同上	午前 9 時～午後 2 時
	1 6 日(火)	最終志願状況発表	午後 9 時～

3 月

3 月	3 日(水)	【一般選抜】学力検査 1 日目(国・理・英)	9:00 体育館集合
	4 日(木)	【一般選抜】学力検査 2 日目(社・数・面接)	9:15 検査場控室集合
	9 日(火)	【一般選抜】学力検査追検査(国・理・英・社・面接)	
	1 7 日(水)	【特色選抜・一般選抜】合格発表 ※本校掲示による発表はありません。 入学手続き書類配布	午前 9 時～ 10:00～12:00 本校
	1 8 日(木)	【2 次募集】願書受付	午前 9 時～午後 4 時
	1 9 日(金)	同上	午前 9 時～午後 2 時
	2 3 日(火)	【2 次募集】志願変更再出願	午前 9 時～午後 2 時
	2 5 日(木)	【2 次募集】面接	
	2 9 日(月)	【2 次募集】合格発表 ※本校掲示による発表はありません。 入学手続き書類配布	午前 9 時～ 10:00～12:00 本校

※合格者オリエンテーションの日程については、合格発表後にお知らせします。



↑ 入試に関する情報 (沖工 HP)

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
47	沖縄工業高校	全日	電子機械科	80
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒 【選抜において重視する観点】 ○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身につけている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者			
	募集定員 (特色選抜)	24		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 250 点 ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点			
	3. 独自検査・面接 100 点 【独自検査 70点】 ア. 試験時間 50分 イ. 試験内容 筆記試験 ※中学校学習指導要領の範囲内 ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること エ. 評価の観点 中学の学習内容の理解度をみる 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等			
	上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。 ※3年間の評定平均が3.0以上及び無届け欠席が5日以内の者を受検対象とする。 〈算出方法〉評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
47	沖縄工業高校	全日	情報電子科	80
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒 【選抜において重視する観点】 ○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業についての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身につけている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者			
	募集定員 (特色選抜)	24		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 250 点 ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点			
	3. 独自検査・面接 100 点 【独自検査 70点】 ア. 試験時間 50分 イ. 試験内容 筆記試験 ※中学校学習指導要領の範囲内 ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること エ. 評価の観点 中学の学習内容の理解度をみる 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等			
	上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。 ※3年間の評定平均が3.0以上及び無届け欠席が5日以内の者を受検対象とする。 〈算出方法〉評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
47	沖縄工業高校	全日	建築科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒 【選抜において重視する観点】 ○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身につけている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者			
	募集定員 (特色選抜)	12		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点			
	1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点			
	2. 調査書 250 点 ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点			
3. 独自検査・面接 100 点 【独自検査 70点】 ア. 試験時間 50分 イ. 試験内容 立体及び空間把握試験(等角図・投影図等)について簡易的な作図をする ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具とものさし(15cm程度)を持参すること エ. 評価の観点 課題に取り組む姿勢、課題の完成度 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等				
上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する				
備考等	「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。 ※3年間の評定平均が3.0以上及び無届け欠席が5日以内の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
47	沖縄工業高校	全日	土木科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒 【選抜において重視する観点】 ○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業についての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身につけている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者			
	募集定員 (特色選抜)	12		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点			
	1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)＝250点満点			
	2. 調査書 250 点 ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点			
	3. 独自検査・面接 100 点 【独自検査 70点】 ア. 試験時間 50分 イ. 試験内容 作文 テーマ「中学校で頑張ったこと及び土木科に入学して頑張りたいこと」(600字以上800字以内とする) ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること エ. 評価の観点 学科についてよく調べ具体的に3年間で活動したいことが明確であるか文章はよくまとめているか 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等			
	上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。 ※3年間の評定平均が3.0以上及び無届け欠席が5日以内の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
47	沖縄工業高校	全日	工業化学科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒 【選抜において重視する観点】 ○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身につけている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者			
	募集定員 (特色選抜)	12		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 250 点 ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点			
	3. 独自検査・面接 100 点 【独自検査 70点】 ア. 試験時間 50分 イ. 試験内容 グループワーク ※内容は当日発表 ※受検者が複数いない場合は面接のみ ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること エ. 評価の観点 主体性/協調性/コミュニケーション力 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等			
	上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。 ※3年間の評定平均が3.0以上及び無届け欠席が5日以内の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
47	沖縄工業高校	全日	生活情報科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒 【選抜において重視する観点】 ○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、家庭科に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身につけている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者			
	募集定員 (特色選抜)	12		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600 点			
	1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)＝250点満点			
	2. 調査書 250 点 ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点			
	3. 独自検査・面接 100 点 【独自検査 70点】 ア. 試験時間 50分 イ. 試験内容 筆記試験 ※中学校「技術・家庭科」で学ぶ家庭分野より「保育」「食生活」に関する内容を出題する ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること エ. 評価の観点 中学家庭科の学習内容の理解度をみる 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等			
	上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。 ※3年間の評定平均が3.0以上及び無届け欠席が5日以内の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上			

(沖工特色第1号様式)

令和9年度特色選抜エントリーシート（全学科共通）

中学校名	氏名	志望学科
		科

<特別活動等>

希望者は最大2項目申請できます。申請する実績を記入してください。

(記入例)・第48回沖縄県中学校新人ダブルスバドミントン選手権大会準優勝
・3年3組学級委員長 *添付する証書がない場合は、調査書で確認します。

申請する実績がない場合は、斜線を引いてください。

1		※
2		※

<資格取得>

希望者は1項目申請できます。申請する実績を記入してください。

(記入例)・日本漢字能力検定3級合格
・実用数学技能検定3級合格

申請する実績がない場合は、斜線を引いてください。

1		※
---	--	---

【注意事項】

- ① このエントリーシートと実績を証明する証書等を Web 出願システムで提出（添付）すること。
- ② 中学校名は 例「 ○○市立○○中学校 」と記入すること
- ③ 申請する内容は、必ず調査書にも記載すること。
- ④ ※欄 は記入しないこと